

リハビリテーション学部 作業療法学科 2023 年度活動報告

(2023 年 1 月～2024 年 3 月末日)

片岡 幸彦：教授

【学会発表】

- 1) イノベーションを創出する組織の条件. OD ネットワークジャパン, 2023 年 9 月 3 日

【社会貢献等】

(研修会講師等)

- 1) 事業構想大学院大学 東京校 客員教授「組織・人材マネジメント論」(2017 年～現在)
- 2) 事業構想大学院大学 大阪校 客員教授「組織・人材マネジメント論」(2019 年～現在)
- 3) 事業構想大学院大学 名古屋校 客員教授「組織・人材マネジメント論」(2021 年～現在)
- 4) 事業構想大学院大学 仙台校 客員教授「組織・人材マネジメント論」(2022 年～現在)
- 5) 中小企業大学校東京校・三条校セミナー講師「社員と組織を成長させる人事制度の作り方」
- 6) 中小企業大学校東京校・三条校セミナー講師後継者育成研修「組織と人材担当」
- 7) 中小企業大学校 web 校セミナー講師「基本から学ぶ！人事制度構築の考え方・進め方」
- 8) 中小企業大学校 web 校セミナー講師「人材育成につなげる人事制度運用」
- 9) 中小企業大学校中小企業アドバイザー (人材支援) (2022 年 4 月～現在)
- 10) 中小企業大学校サテライトゼミ講師「事業の中核を担うマネジメント」「人材の育成と組織力強化の進め方」
- 11) 物流会社管理職研修講師「管理職研修」
- 12) 建設会社部長昇格アセスメント面談
- 13) 部品会社管理職研修講師「管理職研修 I・II」

(その他の活動実績)

- 1) 江東区男女共同参画フォーラム登壇
- 2) 事業構想大学院大学外部セミナー登壇
- 3) 認知症カフェ参加

草野 修輔：教授 (副学長)

【論文・著書】

- 1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構；令和 5 年版障害者職業生活相談員資格認定講習テキスト (分担執筆)
- 2) Investigation of supplement use and knowledge among Japanese elite athletes for the Tokyo 2020 Olympic/Paralympic Games and the Beijing 2022 Winter Olympic/Paralympic Games. *Frontiers in Sports and Active Living, section Anti-doping Sciences & Integrity in Sport* (共著)

【学会活動】

- 1) 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会. 常任理事、編集委員会委員長.

【その他の学外活動】

- 1) 日本パラスポーツ協会医学委員会副委員長、アンチ・ドーピング部会委員長
- 2) 厚生労働省年金局医療専門官
- 3) 江東区健康セミナーでの講演
- 4) 日本パラスポーツ協会；障がい者スポーツコーチ養成講習会講師
- 5) 日本パラスポーツ協会；障がい者スポーツトレーナー養成講習会講師
- 6) 日本パラスポーツ協会；障がい者スポーツ医養成講習会講師
- 7) NPO 法人 Healthy Ageing Projects for Women；パラアスリートのためのドーピング・アンチ活動研修会での講師
- 8) 東京都薬剤師会；アンチ・ドーピング活動地区薬剤師会指導者講習会講師

佐々木 清子：教授

【学会発表】

- 1) 遊び体験が書字機能に与える影響について—アンケート結果から—；第 33 回日本保健科学学会, 2023 年 10 月 14 日
- 2) 感覚統合視点をを用いた小集団活動における家族

支援の効果—ACHIEVE 評価表の分析から—;第 40 回日本感覚統合学会, 2023 年 12 月 9 日~10 日

【学会活動】

- 1) 日本感覚統合学会:インストラクター、教育指導部認定コース講師
- 2) 日本作業療法学会:演題審査委員
- 3) 日本作業療法学会:摂食嚥下専門作業療法ワーキンググループ講師

【実務実績】

- 1) 豊島区西部子ども家庭支援センター:発達障害への作業療法
- 2) 三鷹市子ども発達支援センター:子どもに対する保育園での訪問支援
- 3) 杉並区すぎのき生活園:成人に対する感覚統合的視点での職員指導
- 4) 中央区子ども発達センター:未就学児への作業療法
- 5) 杉並区子ども発達センター:未就学児への作業療法への職員指導
- 6) 港区児童発達センター:未就学児への作業療法への職員指導
- 7) 中野区発達支援センターゆめなりあ:未就学児への作業療法への職員指導
- 8) 小平市作業療法支援:学校での作業療法支援
- 9) 練馬区北町小学校:学校での作業療法支援
- 10) 練馬区大泉東小学校:学校での作業療法支援
- 11) 都立学校教育特別支援教育夏期医療ケア講習会:重度心身障害児への作業療法講師
- 12) 江東区亀戸福祉園:重度心身障害児への作業療法に関する職員指導
- 13) 東京都作業療法士会:未就学児への作業療法の講師
- 14) 船橋市発達こども発達相談センター:未就学児への作業療法への職員指導
- 15) 練馬区立第 2 小学校特別支援ルームいずみルーム:未就学児への作業療法の講師

【その他の活動実績】

- 1) 西久保武蔵野緑会の評議員
- 2) 世界文化ワンダークリエイト保育事業部と雑誌作りに参加

【社会貢献等】

- 1) 認知症カフェ参加
- 2) 江東区アダプトプログラム参加

佐々木 博之:教授

【学会発表】

- 1) レントゲン画像を用いた足部アーチの数理解剖学的手法による新たな評価の試み. 第 11 回日本運動器理学療法学会. 2023 年 10 月 13 日~10 月 15 日 (共同演者)

【学会活動】

- 1) 職業教育研究集会(敬心学園学園)運営委員

【社会貢献等】

- 1) 東京保健医療専門職大学「夏休み子ども科学教室」講師

佐藤 章:教授(学部長)

【学会発表等】

- 1) 大会長講演:理学療法士・作業療法士の養成機関の変遷について. 東京保健医療専門職大学第 4 回学術大会. 2023 年 12 月 3 日

埜崎 都代子:教授

【学会発表】

- 1) 眼球運動より発達障害児をスクリーニングする評価方法の開発に向けた予備実験. 日本作業療法学会. 2023 年 11 月 11 日

宮田 雅之:教授

【社会貢献】

【地域・社会貢献等】

(団体等役員等)

- 1) 専門職大学コンソーシアム事務局(2020 年 9 月~現在)
- 2) 一般社団法人グローバルカイゴ検定協会事務局長(2021 年 3 月~現在)
- 3) 新宿区専修学校各種学校協会理事(2022 年 7 月~現在)
- 4) 厚生労働省老人保健健康増進等事業「外国人介護人材キャリア育成手法の現場実践による効果性に関する調査研究事業」事務局長(2023 年 6 月

～2024年3月)

柳澤 孝主：教授

【著書】

(分担執筆)

- 1) ソーシャルワークの基盤と専門職 (社福専門) (新・社会福祉士シリーズ7). 弘文堂
- 2) ソーシャルワークの理論と方法 (社福専門) (新・社会福祉士シリーズ9). 弘文堂
- 3) ソーシャルワーク演習 (共通) (新・社会福祉士シリーズ20). 弘文堂
- 4) ソーシャルワーク演習 (共通) (新・社会福祉士シリーズ20). 弘文堂

【学会発表・講演】

- 1) 東京保健医療専門職大学における統合分野科目「共生社会の展開と実践」の意義、成果、課題の検討. 第20回敬心学園職業教育研究集会. 2023年10月21日 (筆頭発表者)

【学会活動】

- 1) 日本教育福祉学会：理事 (2014年3月～現在)
- 2) 福祉臨床シリーズ (弘文堂) 編集委員会 (2005年6月1日～現在) (2021年4月からの社会福祉士・精神保健福祉士新カリキュラム対応のテキストシリーズの企画・編集等)

【地域・社会貢献】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加

山田 孝：教授

【論文】

- 1) 共著 (筆頭) 山田孝, 篠原和也, 會田玉美, 小林法一; 認知症高齢者における「生活行為の障害に対応した支援プログラム」の効果～ランダム化比較試験～. 作業行動研究 26: 188-197, 2023. (査読あり)
- 2) 共著 (筆頭) 岩崎純平, 山田孝, 中村哲也, 會田玉美: 回復期リハビリテーション病棟における作業療法クライアントの作業に抱く価値に関する文献検討. 作業行動研究 26: 198-207, 2023. (査読あり)
- 3) 共著 平松恭介, 古田憲一郎, 南裕二, 山田孝: 都市部近郊の65歳大学参加者における作業と

健康に関するヘルスリテラシーの質的な調査～男女の差に着目した Steps for Coding and Theorization による分析～. 作業行動研究 26: 208-218, 2023. (査読あり)

【学会活動】

- 1) 一社日本人間作業モデル研究所代表理事

【社会貢献活動】

- 1) 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構. 評価認定委員会評価員. 2022年4月1日～2024年3月31日

若原 圭子：教授

【論文】

- 1) 日本におけるユニバーサルツーリズム研究の動向に関する考察—論文タイトルを用いたテキストマイニング—. 第38回日本観光研究学会全国大会学術論文集 (2023年12月) 411-416. 2023年12月
- 2) ユニバーサルツーリズムに関する国際比較—心のバリアフリーに関わる背景整理からの一考察—. 第26回日本福祉のまちづくり学会全国大会 (宇都宮) 梗概集

【学会発表】

- 1) ユニバーサルツーリズムに関する国際比較—心のバリアフリーに関わる背景整理からの一考察—. 日本福祉のまちづくり学会. 2023年9月30日
- 2) 日本におけるユニバーサルツーリズム研究の動向に関する考察—論文タイトルを用いたテキストマイニング—. 日本観光研究学会. 2023年12月10日
- 3) 東京保健医療専門職大学における統合分野科目「共生社会の展開と実践」の意義、成果、課題の検討. 学校法人敬心学園第20回職業教育研究集会. 2023年10月21日. (共同演者)
- 4) 「ユニバーサルツーリズムと外出支援」における療法士の可能性. 東京保健医療専門職大学第4回学術大会. 2023年12月3日
- 5) 若原圭子, 他 (筆頭者): リハビリテーション専門職が障害者の旅行参加を促すアウローチに関する研究. 東京保健医療専門職大学第4回学術

大会. 2023年12月3日

【競争的研究資金】

- 1) 科研費基盤研究 C「ユニバーサルツーリズム実現のための下肢障害当事者への方策の課題と策定」を令和5年度～7年度(364万円)研究代表者(単独)(継続)(科研費基盤研究 C23K11639)研究倫理審査番号 TPU-23-042

【社会貢献】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加

熊本 圭吾：教授

【学会活動】

(団体等役員等)

- 1) 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会：常任理事・査読委員
- 2) 日本老年医学会：査読委員

猪股 英輔：准教授(副学科長)

【著作物】

- 1) 『最新作業療法学講座地域作業療法学』地域作業療法に必要な制度および連携の知識. 医歯薬出版(共著)

【学会発表】

- 1) 地域支援事業への作業療法士の参画状況～東京都作業療法士会地域包括ケア対策委員会による2022年度調査報告～. 第19回東京都作業療学会. 2023年7月2日(筆頭演者)
- 2) 東京都作業療法士会におけるMTDLP基礎研修受講者の実態調査. 第19回東京都作業療学会. 2023年7月2日(共同演者)
- 3) 舌圧測定器と舌トレーニング用部を用いた在宅での摂食嚥下訓練の効果と今後の課題. 第22回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 愛知2023. 2023年5月27日～28日(共同演者)
- 4) 認知症高齢者のウェルビーイングと交流活動実施者の態度に関する研究. 第4回TPU学術大会. 2023年12月3日(筆頭演者)

【社会貢献等】

(研修会講師等)

- 1) 東京都作業療法士会現職者共通研修「保健・医療・福祉と地域支援」研修会講師

- 2) 東京都作業療法士会地域づくり共創部人材育成研修研修会講師

- 3) 東京都立大学大学院人間健康科学研究科講義・老年期地域作業療法学演習「質的研究・KJ法」非常勤講師

- 4) 埼玉県作業療法士会地域包括ケア推進部研修「人と社会をつなぐ独居高齢者の地域支援」研修会講師

(学外公的組織)

- 1) 東京都作業療法士理事会担当理事
- 2) 東京都作業療法士会地域づくり共創部担当理事
- 3) 東京都作業療法士会学術誌「東京作業療法」査読委員(2014年6月～現在)
- 4) 東京都作業療法士会東京都作業療学会演題査読委員(2014年6月～現在)
- 5) 日本作業療法士協会学術誌「作業療法」査読委員(2019年6月～現在)
- 6) 日本作業療法士協会学会演題査読委員(2014年12月～現在)
- 7) APOTC2024 アジア太平洋作業療学会演題査読委員
- 8) 日本作業療法士協会生活行為向上マネジメント事例報告登録制度審査審査委員(2015年9月～現在)
- 9) 日本保健科学学会論文査読委員(2020年4月～現在)
- 10) 日本訪問リハビリテーション協会制度対策部部員(2018年10月～現在)
- 11) 社会福祉法人雲柱社評議員(2017年6月～現在)
- 12) 江東区助け合い活動連絡会会員

小野寺 哲夫：准教授

【著書・論文】

- 1) 小野寺哲夫(分担執筆); コラム60JL 組織学が学校を改革する～相馬支援学校の取組から～, p97-99. 福島県立相馬支援学校著『知的障害特別支援学校のカリキュラム・マネジメントと単元研究』ジエーズ教育新社, 2023.
- 2) 遠藤哲哉・小野寺哲夫(6割執筆)共著; 『新学習する組織の創造自治体経営と地域イノベーションⅢ』. アクセス二十一出版, 2023.

- 3) 小野寺哲夫; 特集: 魅力あるみんながワクワクしながら楽しく仕事ができる学校組織風土づくり. 職業教育開発センターニュースレター第 24 号, p4-5, 2023 年
- 4) 小野寺哲夫, 畠山久司, 武井圭一, 大塚幸恵, 森本晃司, 江幡真史; 医療系専門職大学の教育的特徴の何が OT/PT を目指す学生の成長に影響を与えるのか—東京保健医療専門職大学 (TPU) の第 1 期生と 2 期生に対するアンケート調査による検討. 敬心・研究ジャーナル, 第 7 巻, 第 1 号, p45-51, 2023 年
- 5) 畠山久司, 小野寺哲夫, 武井圭一, 森本晃司, 大塚幸恵; 医療系専門職大学の入学生に対する専門職大学の認知度に関する調査研究. 作業療法教育研究, 第 23 巻, 第 1 号, p10-18, 2023 年(査読あり)
- 6) 小野寺哲夫, 遠藤哲哉; 意図せぬ成功としてのセレンディピティの認知に関する研究—コミュニティ・イノベーションを促進するための実証研究. 地域経営学研究, 第 5 巻, 第 1 号, 2023 年(査読あり)
- 7) 小野寺哲夫, 畠山久司, 大塚幸恵, 森本晃司, 武井圭一; 医療系専門職大学における 1, 2 年生の学年末学生アンケートから見えてきた継時的変化について—Lysgaard の U カーブ仮説からの検討. リハビリテーション教育研究, 第 30 号, 2024 年(査読あり)
- 8) 森本晃司, 畠山久司, 大塚幸永, 小野寺哲夫, 武井圭一, 富田義人, 江幡真史, 鳥居昭久; 理学療法・作業療法養成課程を有する専門職大学の魅力度・認知度の調査—入学時学生アンケートによる実態調査. リハビリテーション教育研究, 第 30 号, 2024 年(査読あり)
- 【学会発表】
- 1) 小野寺哲夫, 畠山久司, 武井圭一, 大塚幸永, 森本晃司, 江幡真史, 鳥居昭久 (共同発表); 医療系専門職大学における 1, 2 年生の学年末学生アンケートから見えてきた継時的変化について—リスガードの U カーブ仮説からの検討. 全国リハビリテーション学校協会, 第 36 回教育研究大会・教員研修会: 森ノ宮医療大学. 2023 年 8 月 26 日
- 2) 小野寺哲夫, 遠藤哲哉 (共同発表); 国際的スポーツイベントにおけるフォールトラインに関する研究—W 杯サッカー大会における内集団奉仕帰属バイアスと陰謀論に関する応用帰属研究. 産業組織心理学会第 38 回大会: 静岡県立大学. 2023 年 9 月 2 日
- 3) 小野寺哲夫; 実存的脅威は陰謀論的信念を促進するのか? 実存的脅威尺度と脅威モニタリング尺度と陰謀論的信念との関連性についての実証的検討. 日本心理臨床学会第 42 回大会: パシフィコ横浜. 2023 年 9 月 3 日
- 4) 小野寺哲夫; 2022 年 W 杯サッカーはフォールトラインを活性化するのか? 日本代表試合についての自集団奉仕帰属バイアスに関する研究. 日本心理学会第 87 回大会: 神戸国際会議場. 2023 年 9 月 3 日
- 5) 小野寺哲夫; 意図せぬ成功としてのセレンディピティを促進する家族スタイルとは? 家族 SALAD モデルと世代差および陰謀論からの検討. 日本家族心理学会第 40 回大会 (仙台大会): 宮城教育大学. 2023 年 9 月 16 日
- 6) 小野寺哲夫; 「専門職大学における教育の現状と課題—東京保健医療専門職大学の事例を中心に—」. 第 45 回地域経営学会研究大会. 2023 年 9 月 16 日
- 7) 小野寺哲夫, 柳澤孝主 (共同発表); 大学 1 年生におけるヤングケアラーに関する実態調査と家族心理学的研究—東京保健医療専門職大学における OT 学科と PT 学科における検討. 敬心学園第 20 回職業教育研究集会 (第 1 分科会). 2024 年 10 月 21 日
- 8) 小野寺哲夫; 人文社会科学系大学 1 年生におけるヤングケアラーに関する研究. 日本教育福祉学会第 13 回研究大会. 2024 年 2 月 25 日
- 9) 小野寺哲夫, 遠藤哲哉 (共同発表); 「意図せぬ成功としてのセレンディピティはどのように帰属されるのか。—コミュニティ・イノベーションを促進するための実証研究—」. 第 2 回地域経営学会合同研究大会: 札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科・社会連携センターお

よび地域経営. 2024年4月23日

【学会活動】

- 1) 地域経営学会大学問題特別委員会：大学問題特別委員

【社会貢献等】

(研修会講師等)

- 1) 三軒茶屋病院, 看護師研修会講師:教育研修メンタルヘルス. 2023年5月17日.
- 2) 三軒茶屋病院, 看護師研修会講師:教育研修アサートレーニング. 2023年5月17日.
- 3) 福島県立相馬支援学校, 支援学校教員研修講師:ミドルリーダー研修会 (OJL 組織学・組織心理学). 2023年8月22日
- 4) 筑波大学附属久里浜支援学校, 支援学校教員研修講師:OJL 研修会 (組織心理学). 2024年2月17日
- 5) 5) (公社) 全国柔道整復学校協会柔道整復師専科教員認定講習会 (教育心理①~⑫:全12コマ) 講師:日本医学柔整鍼灸専門学校, 2023年6月17日 (土), 6月18日 (日), 6月24日 (土)

【学会活動】

- 1) 未来を創造する組織学. OJL 研究会会長

菊地 みほ: 准教授

【学会発表】

- 1) パラスポーツの発展と最新情報 (共同). 第42回関東甲信ブロック理学療法士学会. 2023年10月15日
- 2) 人生100歳時代の未来 (共同). 第58回日本脊髄障害医学会. 2023年11月16日

【学会活動】

- 1) 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会理事

【社会貢献等】

- 1) JIM-NET 会員
- 2) 日本盲導犬協会募金活動/寄付活動
- 3) 国境なき医師団寄付活動
- 4) 認知症カフェ参加
- 5) 江東区アダプトプログラム参加

近野 智子: 准教授 (学科長)

【論文等】

- 1) 近野智子; 専門職大学におけるカリキュラムと指定規則改正後カリキュラムの共通点と特色. 日本作業療法教育研究第23巻2号. 2024年3月

【学会発表】

- 1) 近野智子 (シンポジスト); 専門職大学におけるカリキュラムと指定規則改正後カリキュラムの共通点と特色. 第28回日本作業療法教育学会大会シンポジウム. 2023年11月5日
- 2) 近野智子; 回復期リハビリテーションにおける活動と参加の支援に関する文献研究. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第23回学術集会. 2023年12月10日
- 3) 近野智子; 手段的日常生活動作の実施状況に影響を与える要因に関する文献研究. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第23回学術集会. 2023年12月10日
- 4) 近野智子他 (共同演者) 作業療法学科学生における臨床実習前後の自己効力感調査. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第23回学術集会. 2023年12月10日

【学会活動】

- 1) 日本作業療法教育学会理事 (2018年~現在)

【社会貢献等】

(研修会講師等)

- 1) 「令和5年度臨床実習指導者講習会」講師及び世話人令和5年7月29日、30日
- 2) 「令和5年度臨床実習指導者講習会」講師及び世話人令和5年9月30日、10月1日
- 3) 「令和5年度臨床実習指導者講習会」講師及び世話人令和5年11月17日、18日

(団体等役員等)

- 1) 日本作業療法士協会学術部部員 (マニュアル編集担当) (平成27年4月~現在)
- 2) 日本作業療法士協会事例登録審査員 (A 審査員) (平成29年8月~現在)
- 3) 東京都作業療法士会東京都作業療法学会演題査読委員 (平成28年9月~現在)
- 4) 東京都作業療法士養成校連絡協議会副会長 (2023年4月~2024年3月まで)

坂本 俊夫：准教授

【著作物】

- 1) 坂本俊夫；「運動学における授業計画とその学習成果に関する文献研究」和文. 東京保健医療専門職大学紀要（査読あり）
- 2) 秋元美穂・坂本俊夫・富田義人・山田孝；「看護小規模多機能型居宅介護における作業療法士の遠隔介入の試み」和文. 東京保健医療専門職大学紀要（共著）（査読あり）
- 3) 坂本俊夫「脳血管障害者の疾患特異性 QOL 評価にはスピリチュアリティに関する項目が含まれているか」和文. 敬心・研究ジャーナル.（査読あり）

【学会発表等】

- 1) 坂本俊夫；運動学の授業計画に関する一考察－各回授業前後のアンケート回答からの分析－. 第 19 回東京都作業療法学会. 2023 年 7 月 2 日（口述, 単独）
- 2) 坂本俊夫；リハビリテーションによる脳血管障害者のスピリチュアリティの評価モデルの検討－1 事例の分析からの一考察－. 第 20 回職業教育研究集会. 2023 年 10 月 21 日（口述, 単独）
- 3) 坂本俊夫；作業療法士自身の態度としてのスピリチュアリティに関する文献的レビュー. 第 57 回日本作業療法学会. 2023 年 11 月 11 日（ポスター, 単独）

【学会活動】

- 1) 第 58 回日本作業療法学会演題審査委員
- 2) 第 8 回アジア太平洋作業療法学会演題査読委員

【社会貢献】

（学術団体等の役員等）

- 1) 日本作業療法士協会機関誌編集協力者（第一査読）（2017 年 4 月～現在）
- 2) 日本作業療法士協会事例報告登録制度審査委員（審査員 A）（2017 年 9 月～現在）
- 3) 日本作業療法学会第 6 期演題審査委員（2021 年 2 月～現在）
（地域貢献・社会福祉連携）
 - 1) 認知症カフェ
 - 2) 江東区亀戸福祉園：施設利用者及び施設職員への作業療法技術支援

- 3) 東京都養成校連絡協議会

【その他】

（競争的資金等）

- 1) 坂本俊夫「リハビリテーションによる脳血管障害者のスピリチュアルケア介入モデルの開発, 2021 年度研究活動スタート支援（区分：基金, 課題番号；21K21175）」日本学術振興会, 2021 年 9 月より 2023 年 3 月まで

里村 恵子：准教授

【社会貢献】

- 1) 江東区地域自立支援協議会会長（2013 年～現在）
- 2) 日本保健科学学会理事（2011 年～現在）

秋元 美穂：講師

【学会発表等】

- 1) 秋元美穂；筋萎縮性側索硬化症者に対する ICT を用いたコミュニケーション支援機器介入モデルの開発に向けたインタビュー・アンケート調査によるコミュニケーション障害の現状分析. 第 4 回 TPU 学術集会. 2023 年 12 月 3 日.

【社会貢献】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加

井口 佳晴：講師

【社会貢献等】

- 1) 江東区アダプトプログラム
- 2) 出前講義

齋藤 久恵：講師

【学会発表】

- 1) 齋藤久恵；地域生活支援の理論と実践：就労支援、デイケアにおける作業療法士の役割と可能性. 第 4 回敬心学術大会. 2023 年 12 月 3 日

【社会貢献等】

（団体等役員等）

- 1) 日本作業療法士協会教育部部員（2011 年 4 月～現在）
- 2) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会東京地区委員（2011 年 4 月～現在）
- 3) 全国リハビリテーション学校協会理事会推薦理

- 事 (2015年～現在)
- 4) 理学療法士・作業療法士専任教員養成講習会運営部部員 (2021年10月～現在)
(講演等)
- 1) 第3回理学療法士・作業療法士専任教員養成講習会:「人間関係論」講師

平野 夏子: 講師

【著作物】

- 1) 書評「認知症ケアに活かすコミュニケーションの脳科学 20講 (虫明元・山口晴保著)」日本音楽心理学音楽療法懇話会年報. 2022年3月

【学会活動】

- 1) 日本音楽療法学会倫理委員会副委員長、必修講習会運営委員、関東支部副支部長
- 2) 日本音楽療法学会必修講習会講師.) 2023年4月～2024年3月
- 3) 日本音楽心理学音楽療法懇話会第374回講習会講師. 2023年11月8日.
- 4) 日本音楽療法学会関東支部都県別講習会 (埼玉) シンポジウム (企画・進行)

【社会貢献等】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加
- 2) 認知症カフェ

井川 大樹: 助教

【学会発表】

- 1) 井川大樹: 離れた後にも残存する接触効果の分析. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第23回学術集会. 2023年12月10日.

【社会貢献】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加

河邊 宗知: 助教

【学会発表】

- 1) 河邊宗知他; 作業療法学科学生における臨地実務実習前後の自己効力感調査. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第23回学術集会. 2023年12月10日.

【社会貢献】

- (地域貢献等)

- 1) 豊島区機関学習会講師「発達の気になる子どもと保護者へのサポート」(オンライン実施) 2024年1月31日.
- 2) 江東区アダプトプログラム参加 (団体役員等)
- 1) 東京都作業療法士会教育部部員 (2022年4月～現在)

佐藤 淳矢: 助教

【論文】

- 1) Displaced center of pressure on the treated side in individuals with the essential tremor after radiofrequency ablation: a longitudinal case-control study. *Frontiers in Neurology* (IF:4.8) (査読あり筆頭著者)

【学会発表】

- 1) 本態性振戦患者の視床中間腹側核熱凝固術後症状の定量化に向けた試み. 第63回日本定位機能神経外科学会. 2024年2月2日～3日. (演者・共同)

【社会貢献等】

- 1) 江東区アダプトプログラム参加
- 2) 出前授業

畠山 久司: 助教

【著作物】

- 1) 医療系専門職大学の入学生に対する専門職大学の認知度に関する調査研究. *日本臨床作業療法研究*, 10: 49-56. (共著筆頭) (査読あり)
- 2) 自閉スペクトラム症児と母親間で行う集中的な身体を介した遊びがアタッチメント形成に影響を及ぼした事例報告～認知的徒弟制に基づく作業療法士の関わり～. *作業療法教育研究*, 23 (1): 10-18. (共著筆頭) (査読あり)
- 3) 医療系専門職大学の特色に対する学生の認知度に関する調査研究. *東京保健医療専門職大学紀要*, 3 (1): 82-85. (共著筆頭)
- 4) 乳幼児期の母子間のアタッチメントと母子関係との関連性に関するスコーピングレビュー. *日本保健科学学会誌*, 26 (3): 128-137. (共著筆頭) (査読あり)

- 5) 医療系専門職大学の教育的特徴の何が OT/PT を目指す学生の成長に影響を与えるのか—東京保健医療専門職大学 (TPU) の第1期生と2期生に対するアンケート調査による検討—. 敬心・研究ジャーナル, 7 (1) : 45-51. (共著)
- 6) 作業療法マニュアル78 子どもの通所支援における作業療法. 一般社団法人日本作業療法士協会. (共著)

【学会発表】

- 1) 医療系専門職大学の入学生における専門職大学に対する認知度の変化. 第36回教育研究大会・教員研修会. 2023年8月25日(共同・筆頭演者)
- 2) 幼児期前期の母子間の相互的なふれあい遊びがアタッチメントに及ぼす影響の探索的研究. 第57回日本作業療法学会. 2023年11月10日(共同・筆頭演者)
- 3) 本学1、2年生の学年末学生アンケートから見てきた継時的変化について. 第36回教育研究大会・教員研修会(共同)
- 4) 遊び体験が書字機能に与える影響について—アンケート結果から—. 第40回日本感覚統合学会研究大会. 2023年10月14日(共同)
- 5) 感覚統合視点をういた小集団における家族支援の効果. 第33回日本保健科学学会学術集会. 2023年12月9日(共同)
- 6) 医療系専門職大学の入学生に対する専門職大学の認知度に関する調査研究. 東京保健医療専門職大学第4回学術大会. 2023年12月3日(共同・筆頭演者)

【社会貢献】

(所属学外組織)

- 1) 日本作業療法士協会学術部部員
- 2) 雑誌「小児リハビリテーション」編集委員
- 3) 臨床実習指導者講習会世話人

(文責: 近野智子)